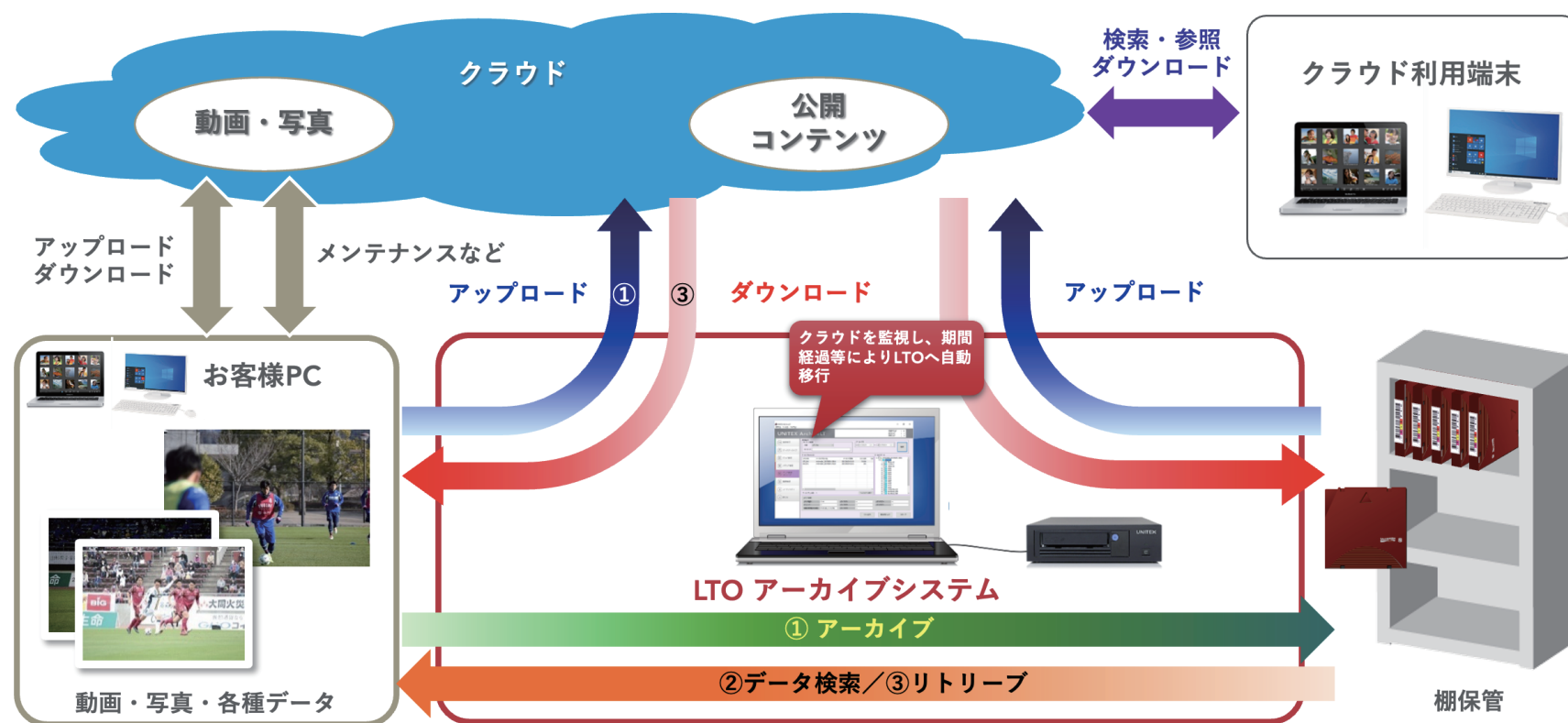


新機能① クラウド連携オプション

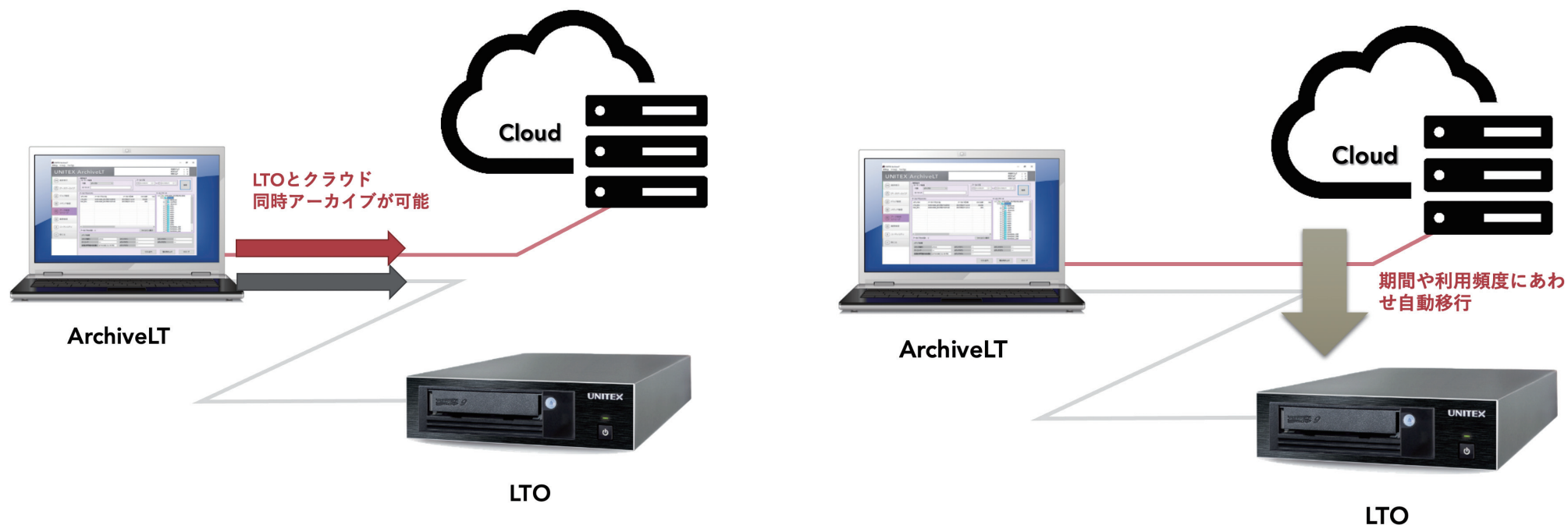
クラウドと LTO に保存しているデータを一括管理！



- クラウドとオンプレミスを組合わせたインテリジェンスなデータ管理
- 利用頻度の高いアーカイブ直後はクラウドでデータ公開し、公開期間満了後は LTO テープへ自動移行し、クラウド領域の圧縮が可能

新機能① クラウド連携オプション

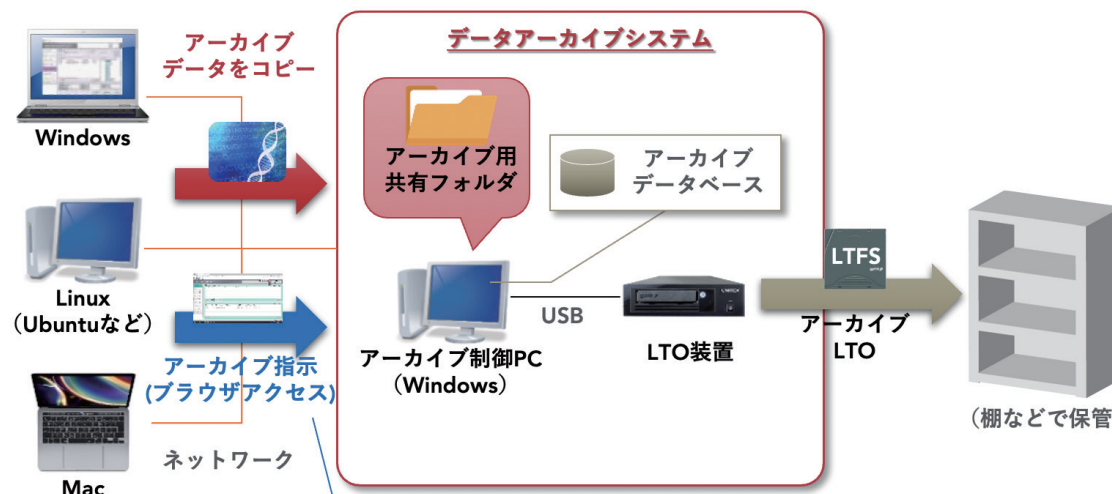
クラウドと LTO に、同時アーカイブが可能！



- お客様 PC 上のデータおよび既存メディアを、LTO テープおよびクラウドへアーカイブ可能
- アーカイブデータにメタデータを付与し、DB からのオフライン検索が可能

新機能② ウェブブラウザ操作オプション

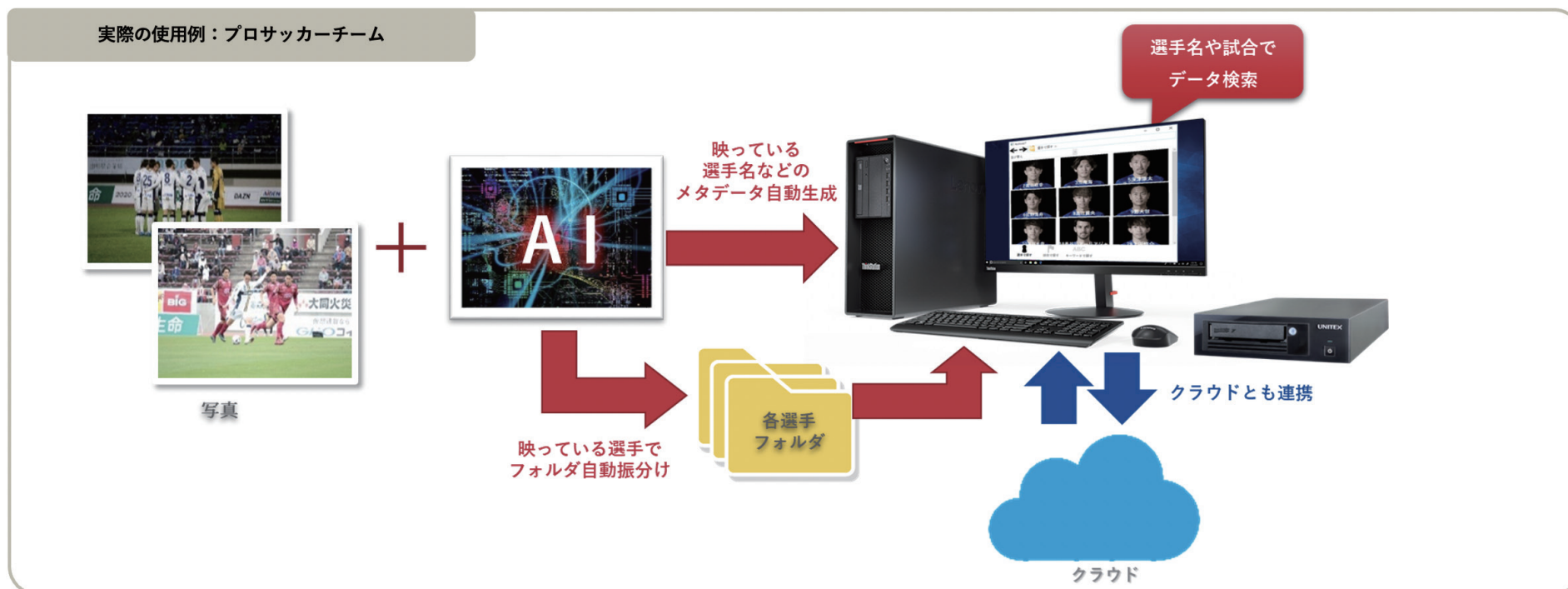
さまざまな
OS や端末で、
LTO に
アクセスできる！



- Linux (Ubuntu など)、Mac、Windows など様々な OS から操作が可能
- アプリケーションのインストール不要で、HTML5 対応ブラウザによる簡単アクセスで操作可能

新機能③ AI 写真自動振り分けオプション

AI による自動化・高速化で、 作業効率と収益の向上を実現！



- AI により写真を自動的に判別し、試合・選手ごとにフォルダに振り分けてアーカイブ
- 必要操作は、写真データを監視フォルダにコピーまたは移動するだけで、誰でも簡単に作業効率化

新機能④ TAR 連携オプション

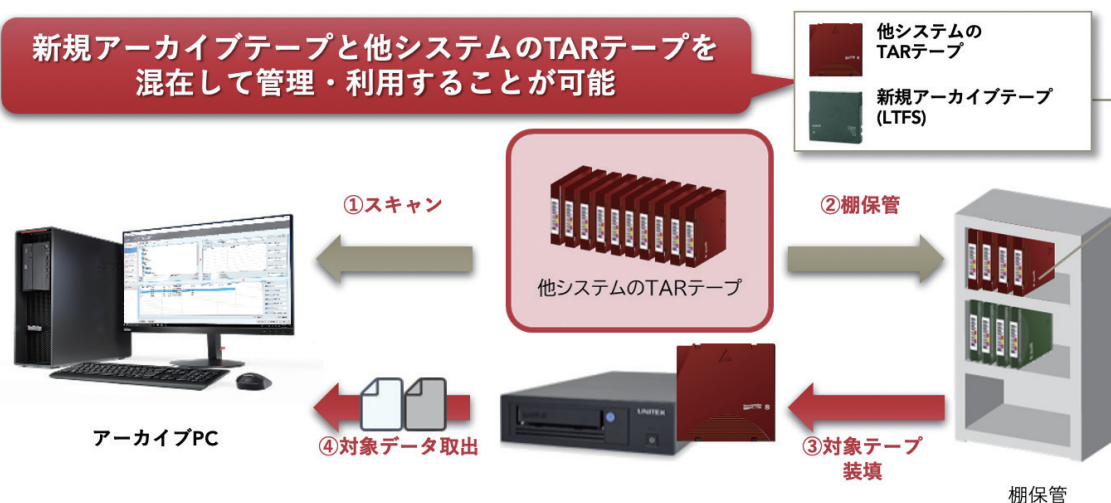
TAR 形式で
データを LTO に
保存・管理。
独自アルゴリズムで
高速アクセスも
可能に！

細かい大量ファイルであっても高速に
テープへアーカイブ
(1KB x 100万ファイルなど...)



- ユーザは TAR 形式を意識することなく、LTFS 同様に利用可能

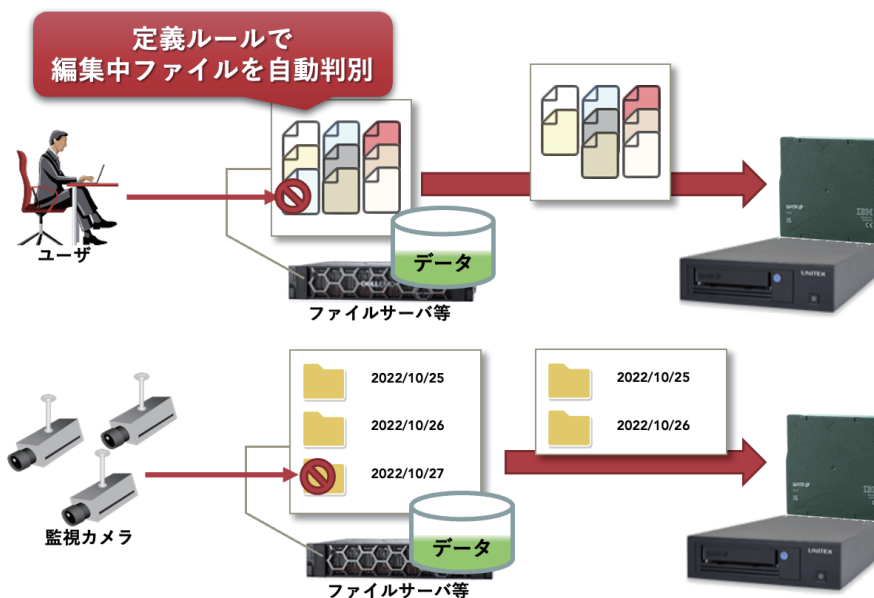
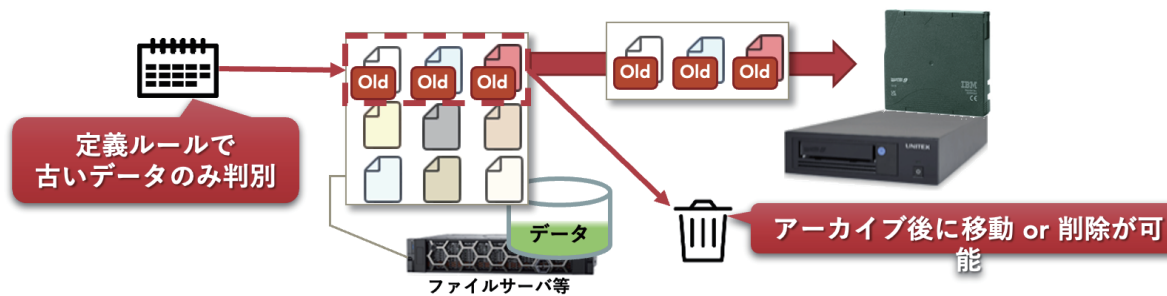
新規アーカイブテープと他システムのTARテープを
混在して管理・利用することが可能



- 他システムの TAR テープも記録内容がツリー構造で表示でき、簡単に必要なファイルを検索・参照することが可能

新機能⑤ セレクティブアーカイブモード

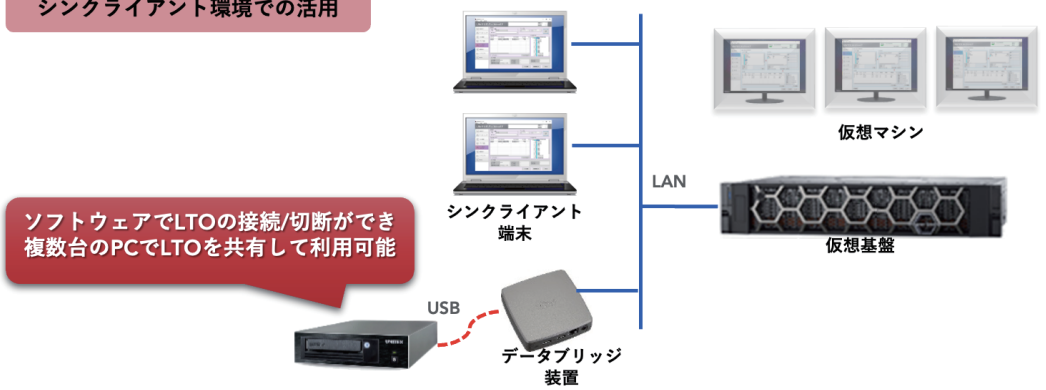
アーカイブ対象を
自動判別し、
ストレージを
有効活用！



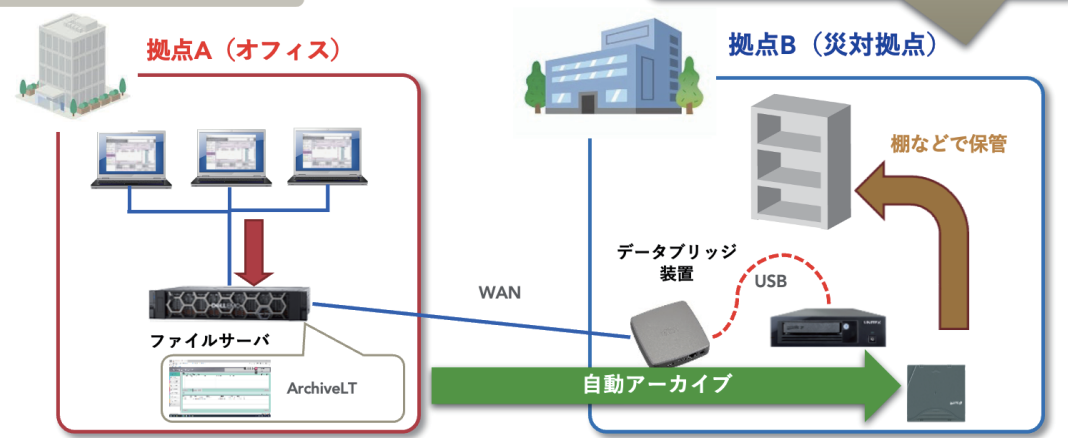
- 通常はアーカイブエラーとなる更新中データはスキップしアーカイブ
- ファイルサーバ等不定期に更新されるデータのスケジュールアーカイブに最適

新機能⑥ LTO ネットワーク接続オプション

シンククライアント環境での活用



遠隔拠点へのデータアーカイブ



LAN 上にある
PC であれば、
遠隔でも
LTO が使える！

- シンククライアントをはじめとする仮想 OS (Hyper-V や VM Ware など) LTO テープ装置が対応していない環境でも利用可能
- LAN 接続なので、複数端末での共有やネットワーク経由の遠隔地での操作も可能

LTO-9 にデータを集約

メディアマイグレーション

大容量のLTO-9なら1本に
集約してデータの管理が可能



大容量のLTO-9なら1本に
集約マイグレーションが可能



LTO-5/LTO-6、
SONY ODA、
その他メディア
に保存した
過去のデータを
簡単・確実に
LTO-9へ！

- フォーマットや記録形式不明な場合にも対応し、利用可能な形式で管理することで見える化・利活用促進
- ファイル化またはマイグレーション後、過去資産廃棄により管理コストおよび保管スペース大幅削減